

平成29年度

事業報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

公益財団法人石川県産業創出支援機構

目 次

第1. 事業概要	1
第2. 事業別実施状況	2
I. 新産業の創出支援	2
II. 新市場の開拓推進	7
III. 経営基盤の強化促進	11
IV. 産業振興施設の管理運営	15
第3. 庶務事項	17

第1. 事業概要

石川県産業創出支援機構（I S I C O）は、平成11年の設立以来、県内中小・ベンチャー企業の総合的支援機関として国や県のような産業支援施策を活用しながら、県内中小企業の経営の安定と発展を積極的に支援してきたところである。

そうした中、特に29年度は、経営者の高齢化や後継者不在を背景に、事業を次の世代に引き継ぐことが困難になっている中小企業の現状をふまえ、新たに事業引継ぎ支援センターを開設し、専門家による相談支援体制の拡充・強化を図った。

また、次世代産業創造推進ファンドを活用し、これまで、炭素繊維、航空機等、今後の成長が見込まれる分野において、新たな技術や製品を生み出す研究開発を支援してきたところであるが、それに加えて、人手不足を背景とした省力化ニーズに対応する研究開発及び設備投資を支援した。また、地域経済の活性化を図るため、いしかわ産業化資源活用推進ファンドにより、地域の産業化資源を活用した新しいビジネスの創出、農林水産業と商工業が連携した農商工連携産業の育成、医療機関と企業の連携による新商品の開発等の取り組みを支援するとともに、2020年に行われる東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、特別枠を設け、産業化資源を活用した外国人旅行客向けの新商品開発を支援した。

これらを中心に実施した事業は、次のとおりである。

1. 新産業の創出支援

- ・産学官連携による技術研究開発の推進、国等の大型共同研究開発プロジェクトの実施
- ・地域の産業化資源を活用した新たなビジネスの創出
- ・創造的・意欲的中小企業の発掘、創業・新事業支援
- ・知的財産の保護・活用や外国出願支援等

2. 新市場の開拓推進

- ・受発注取引情報の収集提供と取引斡旋
- ・販路開拓アドバイザー等による取引斡旋
- ・各種展示出展・商談会開催による新市場開拓の推進等

3. 経営基盤の強化促進

- ・情報誌「I S I C O」、ホームページを活用した産業情報の提供
- ・アドバイザーによる窓口相談、外部専門家派遣等を活用した経営力強化支援
- ・助成金や設備の貸与による設備導入支援
- ・ものづくり企業を中心とした産業人材の育成支援等

4. 産業振興施設の管理運営

- ・「地場産業振興センター」の管理運営
- ・「フロンティアラボ」「クリエイトラボ」の整備・運営
- ・「石川ハイテク交流センター」を拠点とするサイエンスパーク内の交流連携の促進と活性化支援など

第2. 事業別実施状況

I. 新産業の創出支援

1. 産学官連携技術研究開発事業

(1) 新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

新技術・新製品の効率的な研究開発、事業化を推進する目的で、開発の前段階で実施する予備的検討のための調査を支援した。

- 平成29年度採択件数 5件（助成額5,366千円）
 - ①制振機能を有する超大型ボーリング工具の開発のための調査研究
 - ②広電圧域・多目的対応電圧変換電源の実現可能性の調査
 - ③交差点方向別交通量および渋滞状況の自動計測装置の開発に向けた調査・研究
 - ④多品目養液栽培の可能性調査
 - ⑤建設機械メーカ向け加工工具の長寿命化を目指した表面処理技術の開発

(2) 新技術・新製品研究開発支援事業

新産業の創造を図るため、次世代産業の基礎となる基盤技術の高度化などの新技術・新製品の研究開発及び実用化研究を支援した。

- 平成29年度採択件数 3件（交付予定額43,000千円）
 - ①低比重・低凝着性金型材料の開発（産総研、工業試験場、企業1社）
 - ②制御盤組立における部品取り付けロボットシステムの構築（企業2社）
 - ③苦渋・危険作業から解放し、誰でも操作できる革新的なマニピュレータの開発（工業試験場、企業1社）
- 平成29年度助成件数 10件（助成額73,143千円）

(3) 次世代産業創出支援事業

次世代産業の創出を図るため、今後の地域経済の牽引役として期待される分野（ライフサイエンス分野、炭素繊維分野、航空機分野、エネルギー・低炭素化分野）の産学・産業間連携による研究開発を支援した。

[ライフサイエンス分野]

- 平成29年度採択件数 1件（交付予定額14,000千円）
 - ・高速超解像顕微鏡用レーザスキャナユニットの研究開発（工業試験場、企業1社）
- 平成29年度助成件数 3件（助成額17,520千円）

[炭素繊維分野]

- 平成29年度採択件数 1件（交付予定額15,000千円）
 - ・新規材料である熱可塑性CFRPによる木ネジ・ボルトの開発（金沢大、金工大、工業試験場、企業3社）
- 平成29年度助成件数 3件（助成額26,560千円）

[航空機分野]

- 平成29年度採択件数 1件（交付予定額16,000千円）
 - ・航空機ジェットエンジン部品など大型アルミニウム合金鋳物部品の表面処理技術の確立と品質管理技術の向上（広島工業大、工業試験場、企業2社）
- 平成29年度助成件数 2件（助成額25,800千円）

[エネルギー・低炭素化分野]

- 平成29年度採択件数 1件（交付予定額16,000千円）
 - ・環境調和型材料を用いた次世代熱電冷却素子の開発（工業試験場、企業1社）
- 平成29年度助成件数 1件（助成額14,610千円）

(4) 事業化促進支援事業

集中支援分野（炭素繊維、ライフサイエンス、航空機、エネルギー）等において、県内企業の事業化促進を図ることを目的とし、これまでに取り組んだ研究開発成果の事業化に向けた評価・実証試験等の取り組みに対して支援した。

- 平成29年度採択件数 7件（交付予定額150,000千円）
 - ①この薬、あなたに効く？～糖尿病の個別化医療の実現～（金沢大、企業1社）
 - ②CFRP自動車量産外装部品の実用性検証及びランダムシート設計の最適化（金工大、工業試験場、企業1社）
 - ③「4K遠隔チーム医療支援システム」の事業化（金大病院、企業1社）
 - ④炭素繊維複合材料で補強した木材（集成材・加工材含む）の用途拡大に向けた実証試験（企業2社）
 - ⑤CFRP成型部品切断工程へのレーザ加工適用に向けた実証試験（金工大、企業1社）
 - ⑥熱可塑性CFRPシートを用いた自動車部品・ドローン部品の実用化検討（工業試験場、企業1社）
 - ⑦製品ニーズの多様化及び加工現場の生産性向上を実現する、溶接ロボット用治具の実用化（企業2社）
- 平成29年度助成件数 7件（助成額117,296千円）

(5) 省力化機器研究開発等支援事業

省力化・生産性向上に資する新製品開発、またはその改良・販路開拓に関する取り組みを支援した。

- 平成29年度採択件数 5件（交付予定額16,800千円）
 - ①AIを活用した次世代型生産管理システムの開発
 - ②ネット注文商品の店頭受け渡し業務を無人化する「受け取りロッカー」の開発
 - ③温泉卵製造機（ドライエガー）用鶏卵自動供給装置の開発
 - ④無人搬送車（AGV）用新型駆動ステアリングユニットの開発
 - ⑤BCP対応省エネ制御垂直往復搬送機の販路開拓
- 平成29年度助成件数 5件（助成額4,189千円）

(6) 航空機産業連携支援事業

ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業の採択を受け、航空機部品の広域的中小企業連携による一貫生産と海外販路開拓を目的に、連携コーディネータを配し、広域的中小企業連携による一貫生産体制を構築し、外部専門家による生産技術・管理技術の高度化、各種認証取得支援による革新的ビジネスモデルの構築を図った。

- 事業内容
 - ①広域的中小企業連携による航空機部品一貫生産体制の構築
 - ②外部専門家による生産技術・管理技術の高度化と各種認証の取得
 - ③エアショーへの出展・調査など海外販路開拓

(7) 炭素繊維複合材料連携促進事業

炭素繊維複合材料に関する取り組みの成果を事業化につなげるために、川下産業が集積し、炭素繊維複合材料の研究開発プロジェクトに取り組む東海地域との連携を図ることにより、川上から川下まで一貫した協力体制の構築を目指すとともに、炭素繊維の用途拡大や県内企業の製品開発・事業化の加速化を図った。

○事業内容

- ①東海・北陸連携コンポジットハイウエイ構想推進に向けたシンポジウム等の開催
- ②炭素繊維複合材料の用途拡大に向けた研究会の開催
- ③ICC・県内企業とCFKバレーとが技術交流を深める「日独ネットワークフォーラム」の開催

(8) 戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出に資するため、下記の5テーマに取り組む産学官の共同研究体を構成し、実用化に向けた研究開発を実施した。

- ①高効率航空機エンジン向けSiC/SiC複合材料製造工程の開発
- ②患者の負担を低減する脳神経外科手術用ダイヤモンド砥粒コーティング工具の開発
- ③義肢向け熱可塑CFRPの多品種少量生産を可能にする革新製造プロセス
- ④走行機能付次世代型5軸制御ロボット加工機の開発
- ⑤炭素繊維ドライファイバーチョップドテープによる高生産性・高機能性・高賦形性すべてを達成する革新的RTM成形技術の開発

2. 産業化資源活用推進事業

(1) 産業化資源活用新ビジネス創出支援事業

地域の農林水産品や産地の技術、観光資源等の産業化資源を活用した新たな取り組みの積極的な掘り起こしを行い、県内中小企業者等が実施する新商品・新サービスの開発から販路開拓に至るまでの様々な段階における取り組みを支援した。

①助成金事業

- 支援機関による産業化資源を活用した新たな取り組みの掘り起こし支援事業
平成29年度採択件数： 6件（交付予定額 6,000千円）
平成29年度助成件数： 7件（助成額 4,522千円）
- 中小企業による全国・海外市場を狙った産業化資源活用商品等の開発・事業化支援事業
平成29年度採択件数： 49件（交付予定額 147,000千円）
平成29年度助成件数： 135件（助成額 132,308千円）
(小規模企業枠)
平成29年度採択件数： 25件（交付予定額 37,500千円）
平成29年度助成件数： 57件（助成額 22,961千円）
(海外展開支援枠)
平成29年度採択件数： 4件（交付予定額 20,000千円）
平成29年度助成件数： 17件（助成額 26,308千円）
- 産地・地域としての産業化資源の魅力向上への取り組み支援事業
平成29年度採択件数： 2件（交付予定額 4,000千円）

平成29年度助成件数： 4件（助成額 5, 162千円）

○商品の魅力向上への取り組みに対する支援事業

平成29年度採択件数： 2件（交付予定額 2, 000千円）

平成29年度助成件数： 2件（助成額 1, 049千円）

○新商品開発のための事前調査事業

平成29年度採択件数： 16件（交付予定額 8, 000千円）

平成29年度助成件数： 16件（助成額 7, 605千円）

（海外枠）

平成29年度採択件数： 5件（交付予定額 7, 500千円）

平成29年度助成件数： 8件（助成額 3, 732千円）

②ハンズオン支援事業

専任のアドバイザーを配置し、新規案件の掘り起こしから事業計画のブラッシュアップ・フォローアップを実施し、ファンド商品の開発・販路開拓など事業化を支援した。

（2）産業化資源活用新ビジネス創出支援事業〔東京オリンピック・パラリンピック特別枠〕

東京オリンピック・パラリンピックを見据えた商品の開発・改良や新市場の開拓を支援した。

助成金事業

平成29年度採択件数： 10件（交付予定額 28, 000千円）

平成29年度助成件数： 8件（助成額 6, 969千円）

（3）農商工連携産業創出支援事業

農林水産業者と商工業者の連携による地元農林水産物を活用した加工食品の開発や販路拡大、企業の農業参入に対する支援など、農商工連携の先進的・モデル的な取り組みを支援した。

①助成金事業

○新しい食品加工ビジネスモデル構築支援事業

平成29年度助成件数： 2件（助成額 1, 546千円）

○農林水産物の一次加工施設等整備支援事業

平成29年度採択件数： 1件（交付予定額 15, 000千円）

平成29年度助成件数： 3件（助成額 8, 938千円）

○農業参入によるビジネス構築支援事業

平成29年度採択件数： 1件（交付予定額 2, 000千円）

平成29年度助成件数： 1件（助成額 995千円）

②ハンズオン支援事業

○「農商工連携マッチングサイト」の運営

県内の商工業者と農林漁業者とのマッチングをサポートするため、原料調達先や食品加工先等の情報を発信するサイトを運営した。

登録件数： 235件（商工業者87社、農林漁業者148者・団体）

○「地産地消 受注懇談会」の開催／（公財）いしかわ農業総合支援機構と共催
第1回（2017夏）

開催日時：平成29年7月18日 12:30～16:00

会 場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール

参加社数：136社（商工業者98社、農林漁業者38団体）
第2回（2017秋）
開催日時：平成29年11月15日 12:30～16:00
会 場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール
参加社数：102社（商工業者69社、農林漁業者33団体）

（4）医商工連携産業創出支援事業

高齢者等に対する支援サービスの需要の高まりを背景に、医療・保健・福祉関連事業者と商工業者が連携して行う、新商品開発や新サービスの開発・販路開拓などの先進的な取り組みを支援した。

①助成金事業

平成29年度採択件数： 2件（交付予定額 10,000千円）
平成29年度助成件数： 5件（助成額 9,190千円）

②ハンズオン支援事業

○ワーキンググループの活動

・研修会の開催

開催回数：6回

テ ー マ：医療機器メーカーが部材供給企業に求めるもの

：医療機器のニーズの探し方と開発するうえでの落とし穴

：医療機器参入の事例紹介・・・林精器製造（株）（福島県）

：介護保険における福祉用具の取扱い

：高齢者・障害のある人たちのニーズにあった製品企画・開発

：介護・福祉機器開発の肝

出席者：延べ95人

3. 創造的企業指導育成支援事業

（1）革新的ベンチャー企業創出育成支援事業

将来の本県産業を牽引していくような革新的な技術、製品・サービスを持ったベンチャー企業の創出・育成を図るため、全国公募による公開審査で認定起業家を選定し、経営指導の専門家を中心とした支援チームによる集中的な支援や優秀起業家へのスタートアップ資金を助成した。

○新規認定企業数 3社

○助成企業数 3社（助成額7,000千円）

（2）創業支援コンサルティング事業

創業間もない企業の経営戦略、販路開拓、マーケティングなどを支援するため、専門家による経営相談を実施し、経営基盤の強化を図った。

また、首都圏からの移住創業者を発掘するための移住創業セミナーを開催した。

(3) 女性起業家支援ネットワーク構築事業

北陸地域（石川県・富山県）において、起業を志す、あらゆる段階にいる女性や、事業を進めるうえで課題を抱える創業間もない女性起業家をフォローできる体制を構築し、既存の起業家支援施策への橋渡しなど、女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を実施した。

- 北陸地域の創業支援機関、金融機関等を中心とした支援ネットワークを構築
- 女性のための創業支援セミナー・先輩起業家との交流会の開催 など

4. 知的財産保護・活用支援事業

(1) 知的財産活用支援事業

地域の中小企業の知的財産に関する悩みや課題解決を支援するため、知的財産への意識が希薄な中小企業に対して、知的財産活用の重要性を促すための普及啓発業務を行った。当該事業は、一般社団法人石川県発明協会と連携した事業であり、ISICOは知財コーディネータによる企業訪問を実施した。

- 訪問企業数 484件
- 知財活用企業の発掘件数 49件

(2) 外国出願支援事業

県内中小企業の外国出願を促進し、海外展開を図るため、外国への特許・意匠出願を支援した。

- 特許部門 採択件数 : 6件
- 意匠部門 採択件数 : 2件

II. 新市場の開拓推進

1. 受注開拓推進事業

(1) 取引情報収集提供事業

県内中小企業の受注機会の拡大を図るため、職員やアドバイザーによる巡回調査や県外発注企業への訪問を積極的に実施するとともに、インターネットや情報誌、企業名簿の配布等を通じ、広く受発注情報・製品情報等の収集提供を行い、取引あっせんを推進した。

- 受注開拓実績
 - 発注開拓企業件数 629件
 - あっせん紹介件数 222件
 - あっせん成立件数 41件
 - あっせん成立金額 159,382千円
 - 年間取引見込額 518,827千円

(2) 受注開拓支援事業

県内中小企業が保有する自社開発製品や独自技術を広くPRするため、広域的な展示会や商談会を開催し、受注先の新規開拓や新分野進出を支援した。

- ビジネス創造フェアいしかわ2017
開催日：平成29年5月18日～20日
会場：石川県産業展示館2号館
出展規模：44企業4組合・グループ6機関 92小間
入場者数：30,758人
- 石川県企業交流懇談会
開催日：平成29年5月18日～19日
会場：石川県産業展示館、金沢東急ホテル
参加者数：県外発注企業 53社（76人）
石川県関係者 6人
県内受注企業 112社（132人）
視察企業数：延べ119社
- 石川県受注開拓懇談会
開催日：平成29年11月1日
会場：ウェスティンホテル大阪（大阪）
参加者数：県外発注企業 42社（64人）
石川県関係者 7人
県内受注企業 70社（87人）
- 石川県技術提案型展示・商談会
開催日：平成29年6月31日～11月2日
会場：機械要素技術展（東京ビッグサイト）
参加者数：出展企業数 県内企業8社（8提案）
来場者数：88,554人
開催日：平成30年2月27日
会場：ヤンマー(株) 大阪府大阪市北区鶴野町1-9
出展企業数：県内企業10社（10提案）
来場者数：60人
- 招聘型商談会の開催
開催回数：12回
招聘企業：12企業（23名）
視察企業：県内企業46社と商談

2. 販路開拓推進事業

(1) 小規模企業営業力強化支援事業

営業ノウハウに精通した専門家による「営業力の強化塾」を開催し、県内小規模企業の営業力の強化を支援した。

- 開催回数:4回 受講者数：55人
- 個別商談会:13社(招聘バイヤー企業3社)

(2) 首都圏等新製品販路開拓支援事業

県内中小企業等が開発した新製品等の販路開拓を促進するため、販路開拓アドバイザーを配置した。

○販路開拓アドバイザーによる販路開拓実績

販路開拓企業件数	383件
あっせん紹介件数	1,009件
あっせん成立件数	498件
あっせん成立金額	173,786千円

(3) ITビジネスマッチング促進事業

本県IT産業の受託開発体質からの脱却を目指し、意欲あるITベンチャー等を対象として、企画提案力の強化につながる勉強会の開催やビジネスモデル構築の支援、自社製品をPRできる商談会の開催等を行った。

○首都圏IT商社とのビジネスマッチング商談会

開催日：9月15日

参加企業：首都圏IT商社等 5社、県内IT企業 10社

商談数：30件

○CEATEC JAPAN 2017（幕張メッセ）への出展

開催日：10月3日～10月6日（4日間）

出展者：4社

商談数：85件

(4) 首都圏等展示会・商談会開催事業

県内中小企業が、いしかわ産業化資源活用推進ファンド等の支援策を活用し開発した新製品等を首都圏の大規模展示会等に出品し、商品PRや来場者からの評価を受け、今後の商品開発や販路開拓につなげることを支援した。

①国分展示会

○会期：平成29年6月27日～28日（2日間）

○会場：池袋サンシャインシティ展示ホール

○出展者：5社（食品5社）

②首都圏等バイヤー招聘型マッチング事業（石川県食品協会主催事業への協力）

○会期：平成29年8月22日（1日間）

○会場：ANAクラウンプラザホテル金沢

○出展者：89社（食品84社）

○招聘バイヤー数：14社

③第84回 東京インターナショナルギフトショー秋への出展

○会期：平成29年9月6日～8日

○会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）東展示棟4ホール

○出展者：23社

○名刺交換数：バイヤー、商品開発担当者等 約1,300人

④こだわり食品フェア（石川県食品協会主催事業への協力）

○会期：平成30年2月14日～16日（3日間）

○会場：幕張メッセ

○出展者：32社（17小間）

(5) アンテナショップ「かがやき屋本店」運営事業

県内中小企業等が地域資源を活用するなど、素材や製法にこだわりをもって開発した商品や、隠れた地域産品を対象に常設の店舗で販売することにより、消費者からの求評やPRを図り、更なる商品開発や販路開拓を支援した。

- 店舗開設日 平成27年3月4日
- 開設場所 香林坊大和 地下1階 食品売場
- 店舗面積 約12坪
- 扱い商品 材料や製法にこだわりを持った商品 155社 815アイテム
- 累計売上高 64,567千円(平成27年3月4日～平成30年3月31日)

(6) アンテナショップ活用促進事業

首都圏に販路開拓を希望する中小企業者を対象に、東京銀座にある石川県のアンテナショップにて2日間試食販売を行い、消費者の意見を提供し、商品改良や販路開拓を支援した。

- 実施企業数：12社

(7) 伝統工芸とファッションの融合による新市場創出支援事業

県内伝統産業事業者が行う伝統的な技術・技法とファッション分野との融合により、これまでにない魅力的な新商品開発を行い、国内外の新規市場開拓を支援した。

- 実施企業数：5社(輪島塗2社、九谷焼2社、金沢箔1社)

(8) 地元素材にこだわった商品展示会事業

朝食や客室、レストラン・バー、宴会・ブライダルをテーマとし、いしかわ産業化資源活用推進ファンドの支援策を活用し、商品開発した企業50社と県内都市型ホテル10社と展示商談会を行い、販路開拓を支援した。

- 会期：平成29年10月3日
- 会場：レストラン・アイ・エリア
- 参加企業：50社
- 来場者：県内都市型ホテル(10社)の各担当者

(9) 海外販路開拓支援事業

人口減少による国内市場の縮小が見込まれる中、新興国市場、特に東南アジアの需要の取り込みは重要となっており、東南アジアのトレンド発信地であるシンガポールにおいて、商談会を開催することにより、県内中小企業の海外販路開拓を支援した。

- 会期：平成29年7月20日
- 会場：マンダリン・オーチャード・シンガポール
- 参加企業：県内食品・酒造・伝統工芸関連企業 43社
- 来場者：食品・伝統工芸関連の商社・バイヤー等

Ⅲ. 経営基盤の強化促進

1. 情報提供事業

中小・ベンチャー企業の経営に役立つ文献や図書、ビデオソフトなどを整備し、情報ライブラリの充実と利用促進を図るとともに、情報データベースの提供、情報誌の発行、各種広報印刷物による情報の発信・提供に努め、ISICO事業の活動内容と成果の普及を図った。

(1) 情報ライブラリの運営

○利用件数 1, 761件

(2) 情報誌の発行

○情報誌「ISICO」の発行

主な内容： 県内中小・ベンチャー企業活動情報、産学官連携活動情報等

発行部数： 6, 500部（隔月発行）

(3) 産業創出デジタルネットワーク運営事業

産業情報のポータルサイトとして、中小・ベンチャー企業を応援するホームページ「DGnet・デジネット」を運営し、各種ビジネス情報の収集・提供、経営や技術に関する支援サービス等の提供を行うことにより、中小・ベンチャー企業の創造的事業活動を効率的に支援した。

平成29年度は、ハードウェア・ソフトウェアの更新を行い、セキュリティを強化するとともに、スマートフォンなどモバイルツールへの全対応を行った。

○アクセス件数 1, 932, 591件

○DGネット情報登録数 6, 997件

○メール配信登録者数 6, 576人

○「お店ばたけISHIKAWA」出店数 56店

2. 経営力強化支援事業

中小企業・小規模事業者等が抱える創業から経営革新、経営改善、事業承継などあらゆる経営課題の相談に迅速に対応するため、専門知識を有するアドバイザーを配置し、中小企業等の経営力強化を総合的・集中的に支援した。

○窓口相談・訪問件数 7, 776件

(1) 専門家派遣事業

更なる成長を目指す中小企業・小規模事業者等が抱える経営課題に対して、民間専門家によるコンサルティングを継続的に実施した。

○専門家派遣件数 1, 118件（420社）

(2) よろず支援拠点事業

「よろず支援拠点」では、中小企業診断士、弁護士、税理士等の専門家を配置し、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題にワンストップで相談対応を行った。

○相談対応件数 1, 691件

(3) 経営改善支援センター事業

「経営改善支援センター」では、借入金の返済負担等、財務上の問題を抱えている中小企業・小規模事業者を対象に経営改善計画策定支援を行った。

- 申請受理件数 36件
- プレ支援事業 85件

(4) 事業引継ぎ支援センター事業

「事業引継ぎ支援センター」では、中小企業・小規模事業者の事業承継・事業引継ぎに関する課題解決に向けた適切な助言、情報提供、マッチング支援を行った。

- 相談対応件数 119件
- 譲渡（売り） 82件
- 成約件数 10件（従業員、社外の者への承継）

(5) 事業承継ネットワーク構築支援事業

「事業承継ネットワーク構築支援」では、県内支援機関とネットワークを構築し、中小企業経営者へ事業承継を取り巻く実態調査として事業承継診断（アンケート調査）を行った。

- ネットワーク構成機関 79機関
- アンケート回収件数 671件
- 内 個別相談要望 158件

3. 中小企業再生支援事業

産業競争力強化法に基づく認定支援機関として、中部経済産業局から「中小企業再生支援協議会事業」の委託を受け、厳しい経営環境にある県内中小企業の再生を支援した。

平成29年度は、前年度同様相談件数はやや減少傾向にあるものの、全ての地元金融機関から相談があり、依然として再生支援を必要とする中小企業は相当数存在すると考える。今後は、モニタリングの徹底と、関係機関（事業引継ぎ支援センター、経営改善支援センター、よろず支援拠点、信用保証協会等）との連携強化と案件の発掘、窓口相談能力の維持など、相談企業や金融機関の多様な要望に対応できる体制を整え、支援を行っていききたい。

- 再生支援協議会（全体会議）の開催 平成30年3月20日
- 相談件数（企業数） 34件（累計733件）
- 継続対応中（1次対応） 6件
- 経営改善計画策定中（2次対応） 3件
- 計画策定完了（企業数） 30件（累計385件）
- 外部専門家派遣件数 233件（8社）

4. 設備導入支援事業

(1) 製造工程省力化等支援事業

県内企業の多品種少量生産対応、短納期化、低コスト化等を図る生産工程改善およびロボット化、自動化による省力化に対する取り組みに対して支援した。

- 平成29年度採択件数 10件 (交付予定額53,600千円)
 - ①高精細カメラシステムによる印刷検査工程の効率化
 - ②真空プレス機によるゴムの安定生産と生産性向上
 - ③プリントTシャツの前処理作業の自動化による生産性向上
 - ④シールベース加工専用ライン再編成による増産対応と生産集約
 - ⑤省力化による生産性・作業効率の向上による柔軟でスピーディな供給体制を確立
 - ⑥高付加価値樹脂製品の安定量産を目的とした仕上げ工程自動化とそれに伴う省人化の達成
 - ⑦清酒ろ過工程の自動化による省力化
 - ⑧軽量高密度織物製造を主とした準備工程(綾取り工程)における品質と生産効率の改善
 - ⑨半導体用材料平面研磨装置下部フレームの溶接作業におけるクレーン反転作業の省力化と生産工程の改善
 - ⑩国内初!小鼓・大鼓の胴づくり作業の完全自動加工
- 平成29年度助成件数 7件 (助成額26,269千円)

(2) ものづくり産業基幹技術未来継承支援事業

県内企業が実施する、自社にとって新たな技術を取り込み、加工分野の拡大を図る取り組みに対して支援した。

- 平成29年度採択件数 6件 (交付予定額42,800千円)
 - ①異方性を考慮した熱可塑性CFRPの多品種少量生産法の導入
 - ②パッキン等に使用される長方形断面組紐技術の導入
 - ③超精密研削加工と超微細切削加工を新たな分野として取り入れ次世代自動車部品産業に参入する
 - ④織機導入によるデニム生地開発短納期化及びアパレルへの生地販売
 - ⑤加工精度を保証する新たな検査技術の導入による研削加工工程の拡大
 - ⑥製紐業産地継承のための機械・技術導入計画
- 平成29年度助成件数 2件 (助成額5,598千円)

(3) 設備貸与事業

県内中小企業の経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、設備貸与割賦事業を実施した。

- 貸与件数 27件
- 設備金額 439,090千円
- 貸与金額 383,455千円

5. 産業人材確保・育成支援事業

(1) 産業人材確保定着支援事業

①アドバイザーの設置

県内中小企業からの人材相談に対応するため専門のアドバイザーを配置し、人材の採用・育成・定着等について支援した。

○相談指導件数 123件

②人材マネジメントに関するセミナー等の開催

県内企業経営者、人事担当者等を対象とし、人材マネジメント・組織開発全般に関するセミナーを開催した。

○企業向け人材セミナー 14回 受講者数： 571人

(2) 産業大学講座等セミナー開催事業

経営全般、人材確保、IT活用等に関する各種セミナーや大学と連携した産学連携セミナー、県工業試験場と連携した技術セミナーを開催し、中小・ベンチャー企業の意識啓発と人材育成を支援した。

○セミナー開催件数	180回	受講者数：3,896人
うち 経営支援セミナー	44回	受講者数：1,132人
人材セミナー【再掲】	14回	受講者数：571人
IT活用セミナー	67回	受講者数：996人
技術セミナー	55回	受講者数：1,197人

6. 地域商業活性化推進事業

地域商業の活性化を図るため、商店街が行う集客イベントや商店街の有志グループ等が行うビジネスプランの事業化等を支援した。

○助成件数 16件（助成額14,356千円）

IV. 産業振興施設の管理運営

1. 会議室・研修室等の提供事業

(1) 地場産業振興センター管理運営事業

<貸館事業>

主要経済団体等の拠点集積による相乗効果を目的とした施設運営及び産学官の交流や人材養成のための研修・会議等の場を提供した。

区分	大ホール	コンベンション ホール	会議室	研修室	合計
室数	1	1	8	10	20
件数	242	251	1,991	3,483	5,967
金額(千円)	23,469	12,292	22,094	59,196	117,051
稼働率	68.9%	71.5%	70.9%	99.2%	81.0%

延べ利用人数 430,610人

<企画展示事業>

県内企業等が開発した新商品や地場産品等を石川県地場産業振興センター内の展示施設じばさんギャラリー等の企画展示会を通じて紹介し、企業の新商品・サービスの需要開拓を支援した。

① 本館（じばさんギャラリー）

- ・白山開山1300年記念企画いしかわの地場産品展（6月7日～26日）
- ・第32回全国やきものの里展（9月13日～10月23日）
- ・工芸スニーカー・フットコレクション展（11月25日～12月10日）

など11回の展示会を開催

② 新館（展示室）

- ・石川のこだわりショップ かがやき屋本店PR展（4月21日～5月30日）
- ・羽咋市の創作菓子展（9月1日～10月10日）など9回の展示を実施

(2) いしかわハイテク交流センター管理運営事業

サイエンスパークの交流拠点である「石川ハイテク交流センター」の管理運営を行い、施設の利用促進を図るとともに、サイエンスパークの総合窓口として、大学、企業、支援機関等の産学官連携を推進した。

利用項目	利用件数	延べ利用人数
会議室	293件	12,411人
宿泊室	1,805件	2,149人
テニスコート	12件	82人
視察・見学等	5件	95人
レストラン	—	7,377人

第3. 庶務事項

年月日	事 項
H29. 6. 6	<p>理 事 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算報告について ・定時評議員会の開催について
H29. 6. 23	<p>定 時 評 議 員 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び決算報告について ・評議員の選任について <p>【辞任評議員】伊藤 靖彦 氏 【新任評議員】遠藤 幸四郎 氏</p>
H29. 10. 16	<p>理 事 会 (同意書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画の一部変更 (追加) について ・平成29年度収支補正予算について
H30. 3. 28	<p>評 議 員 会 (同意書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について <p>【辞任理事】村田 康雄 氏 【新任理事】村田 潔 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監事の選任について <p>【辞任監事】日下 正一 氏 【新任監事】普赤 清幸 氏</p>
H30. 3. 28	<p>評 議 員 会 (同意書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について <p>【辞任理事】普赤 清幸 氏 【新任理事】徳田 博 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監事の選任について <p>【辞任監事】東谷 俊也 氏 【新任監事】池田 誠 氏</p>
H30. 3. 29	<p>理 事 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度収支補正予算について ・平成30年度事業計画及び収支予算について ・平成30年度事業資金の借入について ・役員の互選について <p>常務理事 村田 潔 氏</p>